

# 広報 ちようなん

No. 38

昭和 41 年 1 月 25 日 発行

発行 千葉県長生郡長南町役場

印刷 茂原市浜町 (株) さくら印刷



## 年頭の辞

町長 加藤 邦 男



### 意欲的な発展の年に

輝かしい一九六六年の新春を迎え、心より新年の御祝詞を申し上げます。

旧年中は公私にわたり、ひとかたならぬご支援をいただき誠にありがとうございました。

去年は高度成長経済のお題目のあおりで、物価倍増の不況ムードにあぐら、本年も又、手ばなしで楽観できる状態とは言えません。安定成長の施策も強化され、次第に不況も立ち直り、希望もてる年になると思っています。

この中にありまして、本町も合併十周年記念式典をあげ、一応、新町建設十ヶ年計画に示された諸事業は、曲りなりに終了を見まして町村合併の目的を達し得ました事は、ひとえに町民皆様方のご協力の賜物と、感激に堪えない所であります。

町内道路交通網の改善整備も着々軌道にのり、茂原、木更津線の改善舗装も本年中には完了の見通しとなり、給田、佐坪、若ヶ沢、報恩寺等の各地先の舗装も予定どおり逐次延長し、全線舗装を旨として極力努力中であります。又、大手橋、弥生橋等はいずれも千数百万円の国費をもつて三月末には竣工の予定であり、町内橋梁も一ヶ滝橋の完成を期に、幹線町道においての永久橋えの架替が

終了し、教育関係においても統合中学校の整備に引続いて、坂本小学校の増改築の完成、東小学校の体育館もまじかに落成の見込みであり、更に待望の中央公民館を兼ねた町民福祉センターも本町出身田中豊先生はじめ、町内外各方面より巨額のご芳志をいただき昨年七月開館し、各方面からのご利用をいただいている次第です。

次に山間地農業構造改善事業のパイロットとしては、野見兼山周辺の開発については、これが開発協議会を地元関係者を中心に結成し畜産センター的役割の五〇町歩の牧野造成計画も初年度目標十六町歩の造成が終了、更にこれに隣り合わせてゴルフ場の誘致についても目下折衝中で、これが開発促進については更に努力を致したいと存じております。

この野見兼地域は笠森観音と合わせて先般、県立笠森鶴舞自然公園としての指定を受け、有利な条件を背景にこれが整備に力を注いで行く所存であります。

これ等は臨海工業地帯の造成や国際空航の内定、更に東京湾横断橋の促進等とあいまつて、本町も漸く真に日の当る桧舞台へと踊り上れる見込みが夢でなくなつてまいりました事は、誠にご同慶に堪えない次第であります。このような見通しから、これが開発については、環境はスイスの如く、社会福祉はデンマークの如く、理想を掲げ、これに沿う施策を更に力強く押し進め、中商企業の近代化や、農家経営構造改善事業をこれ等と結び付けて行く所存であります。

本年も地域開発の根幹であります建設諸事業については、米満、佐坪、若ヶ沢、給田、報恩寺等、

各地先の道路舗装の延長の他、新たに千田、又富地先の八〇〇米と茂原、給田、大多喜間の一六、〇〇〇米の舗装の開始や、平田橋、明治橋の永久橋の架替もほぼ、その筋と了解済みであり、年内に着工の予定であります。

又、本年より新たに町営住宅の建設事業も取り入れ、十数戸建築の予定であります。

更に、教育面においても、引続き管内小学校の増築をはじめと



議長 山中 昇

年頭にあたりて

去る二月、長生郡市広域行政連絡協議会を定足させ、郡市一体化の施策も着々進捗中でございます。不肖、私、誠に不敏でございますが、本年も渾身の力を振ってご奉公に励む所存でございます。何卒、旧に倍し、ご此声、ご協力の程切にお願い申し上げます。謹んで年頭のご挨拶と致します。

長南町の皆さん、輝かしい昭和四十一年の新春を迎え、誠にめでとございます。

昨年は農家の方々も、商工業の方々にも、異状天候や経済不況等でご苦労が多かったことと思えます。今年こそはよい年でありませう、心から祈つてやみません。

しかし、よい年である為には、今年こそ昨年よりも、もっと立派な生活を造り出そうとする最善の計画と、最大の努力が必要です。

去年、長南町は合併十周年記念式典、公民館の落成、野見兼の開発、坂本小学校の校舎及び東小学校の屋内体育館の建設、道路橋梁

の新設改修等の諸事業を実施しました。又、消防、保健衛生、町税、住民福祉等各方面に亘り工夫改善をいたしました。

私は心を新たにし町の施設施策を更に向上させることを第一の念願として、職務の遂行に当たつてまいり覚悟であります。

本年私は、町議会の運営に当り特に努力して行きたいことは、町民の代表として町政の批判、及び審議に当ること、並びに、議案審議に当り公正妥当な結論を得るため、最大の努力をすることの二点です。

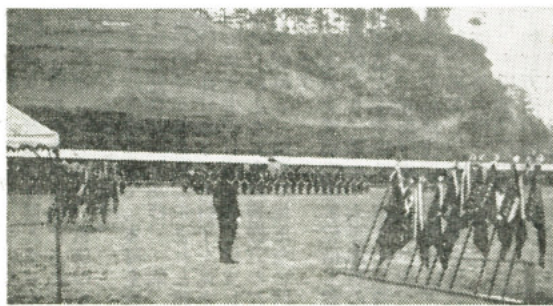
町民に即した町民のための町政を前進させることが、私達議員に課せられた第一の任務であります。私達町議会議員は、町民皆さんのご意志を代表し、町政の批判及び審議の大任を負つていられるものです。従つて最も大切な事は、町民の皆さんの意志の上に立つて町政を審議することです。

初出式

恒例の本町消防団の初出式は、一月十二日雨天を以て、長南中学校校庭において行なわれた。

当日、朝からの雨に、式も少し省略されましたが、それでも開式から三時間余りに亘り、斉藤団長の指揮のもとに、ひきしまつた式に終了した。

又、多年、消防に功勞の多かった人、田中清一氏外六十五名の団員が、千葉県知事賞はじめ、各関係機関から、それぞれ永年の勞を



たたえ賞状が贈られた。

公民館設備用備品寄贈者一覧表

- 総合センターの一環として去年七月完成、八月より広くご利用いただける公民館の設備、装飾等の施設整備のため、長南町区長の方々に十数万円の寄付をはじめ、多くの方々が協力下さりましたので紙上より厚く御礼申し上げます。
- なお、寄贈品、寄贈者名は左記のとおりです。
- 長南町区長 三十五脚
  - 町商工会 一〇〇脚
  - 東条工業店 一〇〇脚
  - 茂原みずほ洋服店 一〇〇脚
  - 金木通信機 一〇〇脚
  - 箕輪五郎氏 一〇〇脚
  - 原野昭栄氏 一〇〇脚
  - 星野昭栄氏 一〇〇脚
  - 一宮町秋葉淳氏 一〇〇脚
  - 藤平金物店 一〇〇脚
  - 鶴岡千代氏 一〇〇脚
  - 野野伊知郎氏 一〇〇脚
  - 町議会議事室 一〇〇脚
  - 町職員会 一〇〇脚
  - 田中豊氏 一〇〇脚
  - 町婦人会 一〇〇脚
  - 町屋信用組合 一〇〇脚
  - 長生信用組合 一〇〇脚
  - 茂原大野家具店 一〇〇脚
  - 今関久枝寄贈

基本選挙人名簿が確定

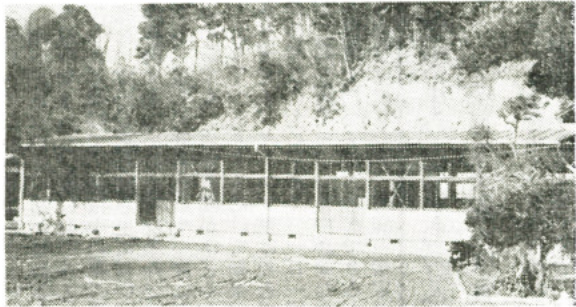
- 有権者八、〇六五人
- 去年の九月十五日現在で調整した基本選挙人名簿が、昨年十二月二十日次のとおり確定しました。
- 長南地区 男一、〇四三、二八一人
  - 豊栄地区 男一、〇六〇、二四八一人
  - 西地区 男一、〇八八、二四八一人
  - 東地区 男一、〇五八、二〇七三人
  - 計 男三、七五五、〇六五人
  - 女四、三〇八、〇六五人

完成した

坂本小増築校舎

年内完成を目標に、工事を進めて居りました普通教室、鉄骨造り六〇坪(三教室)の工事が、予定どおり完成しました。

又、昨年度より工事中の東小学校屋内運動場については、一月十八日上棟式を終え、三月十五日に完成目標に工事を進めています。



成人の日を機会に

国民年金の正しい理解を

日本国民は二十才になると法律的にも社会的にも、一人前の扱いを受け成人としてのあらゆる権利と義務が与えられ、名実ともに社会人として実社会にスタートするわけですから、二十才になったという若者たちが二十才になったといううことで、もう一つ忘れてはなら

税務課だより

「県町民税、所得税の確定申告期にあたって」

また寒さは相当厳しいものがありますが、眠つているような草木にも、芽をふく春が静かにおとすれようとしています。

この時期になりますと、毎年、

ない義務があります。

それは、国民年金に加入しなければならぬと云うことです。

国民年金は、二十才以上六十才未満の国民で厚生年金保険や各種の共済組合に加入していない人たちが、必ず加入しなければならない年金制度です。これは毎日わずかな保険料をかけ、将来の老令や病氣や死亡といったことからくる生活の不安を年金によつて少しでも緩和しようという目的で国が全国民を対象として行なっている事業です。

成人の日を機会に、もう一度国民年金制度について考えていたいただきたいものです。

加入方法は、加入者が直接届け出てもかまいません。

国民年金は、年々内容が改善され、給付される額も経済変動にあわせて増額されるという明るい社会を作る制度です。

昭和二十一年生れの人は、今年の誕生日に加入届の提出をする。(国民健康保険の被保険者は、必ず年金に加入していなければなりません。)

又、今年福祉年金(老年年金)の受給資格を得る人は、今年明治二十九年生れの人で、今年の誕生日で手続きをします。

初出式

議員の独自の判断で決定する事は、最も慎まねばなりません。その為には皆さんのご意見を常に議会にお伝え願いたいのです。

このことは自然に町の執行機関が全力を傾けて町の施策を立案し且つ執行に当る事となります。この立場を守りながら、町民福祉の向上と同一目標に向つて、懸命に努力して行きます。

私達町議会は、定例議会のさいは必ず当日提案される議案の審議の他に、一般質問をとり上げて当局の意向を質すことに心がけています。これは決して当局を困らせる事ではなく、常に町政全般に亘り深い理解と反省を求め、お互いに理解しあい、協力しあつてよりよい町政を推進するためであります。

県町民税の申告と、所得税の確定申告が待っています。

所得税の確定申告

三月十五日まで

県町民税 個人事業税の申告

三月三十一日まで

この時期には毎年「納税相談日」を設けて納税者の方々の便を図つていきます。

所得税の確定申告は税金を納めることばかりではなく、申告をすれば納めすぎた税金を逆に返してもらえる人もあります。

税金を納めなければならぬ人でも、出来るだけ税法を有利に活用して、納得のいく正しい申告で税金を納めることが大切、特に所得金額の多い方で控除額の少ない方は、今迄申告しなかつた方でも出来るだけ申告されるようお勧めいたします。

本年は期限内に「申告」して、一層税務に対する理解と協力をお願いします。

県町民税の申告について

三月二十日は申告期限です。本年は申告にあつて所得金額、及び所得控除金額等を正しく確認するため部落出張して申告の説明会を実施し、申告の指導を行なう予定です。

一、申告義務者

一月一日現在で町内に住所を有する人は原則として申告書を町長に提出しなければなりません。但し、給与所得者は申告義務が免除されています。

町民税における住所とは、原則として民法の規定による生活の本拠をもつてその住所とします。

婦人映画技師誕生

町連合婦人会では、地区、部落における視聴覚教育は自分達の手でやってみようではないかということから、試みとして去る十二月七、八、九日の三日間、県社会教育課視聴覚室の関技師を招いて、公民館において十六ミリ映写機の構造、学科、実技の講習を受け、受講者二十九名の全員が、他に見られぬ優秀な成績で合格され、県教育委員会から操作許可証が交付されました。

関技師も短日時の講習により、こうした優秀な成績を修めた会場はなかつたと後日話していただきました。

母子福祉推進員

昭和四十年十二月一日、新、母子福祉推進員が生まれました。

昭和三十九年七月一日、母子家庭の福祉をより一層向上させるため、「母子福祉法」が生まれて二年、従来は戦争犠牲者遺家族の援護を主とした目的に生まれたもの

ですが、現在では、一般母子家庭の福祉向上を目的とするところまで高められました。

母子福祉を推進することは、国と県市町村(地方公共団体)の責務であることが法律で示されていますが、母子家庭の実状を把握し、相談調査指導の業務のため、福祉推進員が必要となり委員会が出来ました。

現在、長南町には六十五の二十才未満の子供のいる母子家庭があります。これ等の母子家庭を訪問し、児童の育成の事や、経済上の事、母や児童のための雇用促進を計り、自立更生の指導等を任務とするのが母子福祉推進員です。

- 母子福祉推進員十名
- 藤平春江 長南 二五五五
  - 石川さく 深沢 一〇九
  - 伊藤かつ江 坂本 九四八
  - 風戸ナツ 米満 三四九
  - 石川静子 本台 六五
  - 野口治代 市野々二七四九
  - 吉井典 山内 九八八
  - 山本とよ 報恩寺 三四六
  - 江沢貞子 小生田一八二
  - 吉野よ志 給田 六五



給田 六五

# 薬の最大の効能は

## 示された投薬時間に

私達がなに気なくのんでいる薬その示されている投薬時間は、やゝもすると無視しがちですが、実際の効果は正しい使用時刻と使用量、使用方法によつて發揮されるものです。

あるものは、正しく守つて服用することが肝腎です。「空腹時とんぶく」とわざわざことわつていゝのは、食事で薄められると、ききめの減る心配のある場合で、虫下しがよい例です。

抗生物質やサルファ剤などで、三時間おきとか四時間おきといった指示があるのは、薬が吸収されて血中をまわり、おいおい外へ捨てられる過程で、血液中の薬の濃度を一定の必要な量以上に長い時間維持するために必要な条件ですから、正しく守らないで一度に沢山山の中でも、血中濃度がひどく上つたり下つたりするだけで効果がありません。サルファ剤は最近では持続性のものが多く、一日一回か二回の服用で、一日中必要な血中濃度を維持することができるようになりましたが、時間の指定の

直ちにのむことが必要で、胃酸が出る薬の効果が悪い影響のある薬は食間に、胃壁を刺激するおそれのある薬は、食事でそれをやわらげる意味で食後というふう

# 豊栄小、こども貯金

三度目の大蔵大臣賞  
昭和二十四年十一月から始められた豊栄小「こども協同組合」がこの程、三度目の大蔵大臣賞を受

けました。はじめは、五年生の修学旅行の費用を貯えるためはじめられたこの貯蓄運動も、昭和二十五年から課外の勉強にもなるということから、これを学校のクラブ活動としてとり入れ、毎週第一月曜日と第三月曜日が全校の貯金日と定められ行なわれていました。

十二月二十四日、全焼された芝原、秋元淳さんの火災に東地区の婦人会では、会員皆さんの協力により、米一石五斗一升、衣類二十七点と九三五円が集められ、火災見舞として届けられました。

# 火災見舞

又、棚木の岩佐豊次さんからも金一封と衣類の寄付がありました。紙上より厚く御礼申し上げます。



# 成人式

## 明治神宮で挙

一月十五日の成人の日には、本町でも二百二十八人の若人が力強い第一歩を踏み出しました。とかく成人式は衣装のコンクールのように入れられ、成人式を迎える娘を持つ家庭では、これが苦勞の一つであつたようです。

本町では生活改善の一環として七、五、三の合同祝いははじめ、結婚式の合理化、或は成人式の簡素化を推進して来しました。

本年は該当者代表の話し合いをもち、女性は特に華美な服装はやめて、洋服で参加する事にきめて、前年の通り明治神宮において挙行されました。

男五十七名、女五十七名が参加式は厳肅莊嚴のうちに挙行、祭主の講話に参列者一同は、深く成人になつた喜びをかみしめていました。

# 豊栄小、重なる喜び

豊栄小では、この度、千葉県PTA連絡協議会会長賞と、学校体育優良校としての表彰を受けました。

PTAの方は、学校に対する校舎校庭の整備や、学校建築、施設整備に対する自発的な寄付金の募り等、教育に対する物心両面からの協力体制が優れているという所から、表彰のはこびとなつたものです。

又、体育の方は、学校体育における先生の指導と、生徒の実績が健康、情操等において共に均衡が保たれ優秀であるという学校体育振興奨励の見地から山下県教育長から表彰を受けたものです。

# 長南小、前会長大木浩二氏

去年十二月二日、館山二中で開催された千葉県PTA大会で、大木氏が県PTA会長長より多年、PTAに功勞があつた所から個人表彰を受けました。

大木氏は、昭和三十一年PTA常任委員に就任、以来三十四年に就任され、この度、退任されましたが、この九年間の功勞が高く評価され、千葉県PTA連合会会長賞の表彰を受けることとなつた

# 衣類数千点寄付

## 社会福祉協議会へ

年末たすけあいを期に、貧しい生活を送る人々のために、協議所に衣類の寄付をお願いしましたところ、東地区、西地区、長南地区の一部の婦人会の方々から、数重点の衣類が社会協議会へ届けられました。

町では民生委員の協力を得て、恵まれていない家庭へ送り、尚、数百点は一宮町、一宮学園の子供に送りました。

# 年末の美挙

芝原の鬼島志げさんは民生委員として長い間本町の民生事業にと盡力いたゞきましたが、十一月十日付で退職され、金一封を長南町社会福祉協議会へ、才末たすけあいの一部として、恵まれない人々に寄付されました。

又、山内の片岡微さん、地引の鈴木清さん、長南の小林由起子さんの三名からも、才末たすけあいの一部として、金一封の寄付がまりました。

なお、匿名で「ほんの少しばかりのお金ですが、貧しい人達の為めに」と書添え、金一封を送られた人がありました。

早速、町では才末たすけあい奨励金として、恵まれない人々に上げました。ご芳志下さいました方々に、紙上より厚く御礼申し上げます。